



Press Release

2016年7月1日

## 第5回大会は日本初の一般公道を使用したコースを計画 **Red Bull Holy Ride 広島初上陸！**

7月7日(木)21:00より参加申込み受付開始 [www.redbull.com/holyride](http://www.redbull.com/holyride)

エナジードリンク・ブランドのレッドブルは、8月28日(日)に広島県尾道市の千光寺山周辺にて、マウンテンバイク (MTB) ダウンヒルの大会 Red Bull Holy Ride (レッドブル・ホーリーライド)を開催します。



Jason Halayko/Red Bull Content Pool

通常は山中にて行う MTB ダウンヒルレースを、聖なる(ホーリーな)場所で行う Red Bull Holy Ride。5 度目を迎える今大会は、広島県に初上陸。日本遺産のまち・尾道市千光寺山周辺で開催します。高低差約 100 メートル、最大斜度約 26 度、石段 320 段、そしてレース展開をより面白くさせるセクションを含む、過去最長の全長約 1,100 メートルのコースを設ける予定です。予選は 1 名ずつのタイムトライアル、決勝トーナメントは 1 レース 4 名で走る 4 クロス形式です。今回は過去最多の 150 名分の枠に加え、日本初の一般公道を使用したコースを計画しています。大会参加希望の方は 7 月 7 日(木)21:00 より [www.redbull.com/holyride](http://www.redbull.com/holyride) でお申込み下さい。本件の告知、ご検討の程よろしく申し上げます。

Red Bull の詳細は [www.redbull.com](http://www.redbull.com) からご覧ください。

■参加に関するお問い合わせ先

Red Bull Holy Ride 運営事務局 (市民・自転車フォーラム内) TEL:052-760-0028

■本件及び、素材に関する問い合わせ先 (メディア担当者限定)

(株)フルハウス 担当/近藤、山田 TEL:03-5413-0384、[redbullpr@fullhouse.jp](mailto:redbullpr@fullhouse.jp)

■レッドブルに関するお問い合わせ先 (メディア担当者限定)

レッドブル・ジャパン(株) 担当/松岡、山澤 TEL:03-6419-0270



タイトル	Red Bull Holy Ride 2016 (レッドブル・ホーリーライド 2016)
日時	8月28日(日) 10:30-16:30(予定) ※荒天時は中止
会場	広島県尾道市千光寺山周辺 ※詳細は後日ご案内します。
内容	マウンテンバイク ダウンヒルレース (オープン参加) 日本初の一般公道を使ったレース(シティダウンヒル)を計画 予選はタイムトライアル(1名ずつ)、決勝トーナメントは4クロス形式。 1回戦8レース、2回戦4レース、準決勝2レース、決勝1レース
イベント観戦	無料
備考	ルール: UCI Cycling Regulations 及び JCF Edition 2016 に準ずる 賞金: 優勝:¥100,000、準優勝:¥50,000、第3位:¥30,000
主催	レッドブル・ジャパン株式会社
後援	尾道市
協力	特定非営利活動法人 市民・自転車フォーラム



#### <募集要項>

募集人数	150人(先着順。定員になり次第締め切ります)
参加資格	中学生以上の男女。マウンテンバイク・ダウンヒル・レース経験者。 ※20歳未満の方は、事前に保護者の同意書が必要です。 ※プロライダーの方も参加いただけます。
参加費	6,480円(税込)
参加方法	<a href="http://www.redbull.com/holyride">www.redbull.com/holyride</a> のオンライン応募フォームよりお申込み下さい
募集期間	2016年7月7日(木)21:00~8月7日(木)21:00 ※定員に達した場合は、その時点で締め切りといたします。 ※参加受理者には、運営事務局より参加確認証が郵送されます。
参加問合せ先	レッドブル・ホーリーライド運営事務局 (市民・自転車フォーラム内) TEL:052-760-0028 担当:後藤



■これまでの Red Bull Holy Ride

<第 1 回大会>

日程 2010 年 8 月 14 日(土)  
会場 石清水八幡宮 (京都府八幡市)  
レース参加人数 130 人  
コース詳細 全長:約 800 メートル、最大斜度:約 22 度、石段数:396 段  
結果 優勝 青木 卓也(アオキ タクヤ) 東京都出身  
2 位 井手川 直樹(イデガワ ナオキ) 広島県出身  
3 位 安達 靖(アダチ ヤスシ) 千葉県出身

<第 2 回大会>

日時 2011 年 11 月 12 日(土)  
会場 霊峰石鎚山総本宮 石鎚神社本社(愛媛県西条市)  
レース参加人数 94 人  
コース詳細 全長:約 500 メートル、最大斜度:約 33 度、石段数:238 段  
結果 優勝 Filip Polc(フィリップ・ポルク) スロバキア共和国出身  
2 位 井手川 直樹(イデガワ ナオキ) 広島県出身  
3 位 青木 卓也(アオキ タクヤ) 東京都出身

<第 3 回大会>

日程 2013 年 11 月 3 日(日)  
会場 勝運の寺 応頂山勝尾寺 境内(大阪府箕面市)  
レース参加人数 117 人  
コース詳細 全長:約 500 メートル、最大斜度:約 25 度、石段数:約 250 段  
結果 優勝 Filip Polc(フィリップ・ポルク) スロバキア共和国出身  
2 位 竹本 将史(タケモト マサシ) 岡山県出身  
3 位 青木 卓也(アオキ タクヤ) 東京都出身

<第 4 回大会>

日程 2014 年 11 月 29 日(土)  
会場 石清水八幡宮 (京都府八幡市)  
レース参加人数 113 人  
コース詳細 全長:約 800 メートル、最大斜度:約 22 度、石段数:396 段  
結果 優勝 井手川 直樹(イデガワ ナオキ) 広島県出身  
2 位 黒沢 大介(クロサワ ダイスケ) 東京都出身  
3 位 高山 祐次郎(タカヤマ ユウジロウ) 埼玉県出身





■第1回大会(2010年)の様子



Daisuke Suzuki/Red Bull Content Pool



2010年の入賞者、左から準優勝の井手川選手、優勝の青木選手、3位の安達選手

Jason Halayko/Red Bull Content Pool





■第2回大会(2011年)の様子



急な階段を果敢に駆け降りる選手 Yusuke Kashiwazaki/Red Bull Content Pool



2011年の入賞者、左から準優勝の井手川選手、優勝のフィリップ選手、3位の青木選手  
Hiroyuki Nakagawa/Red Bull Content Pool





■第3回大会(2013年)の様子



ゴール手前の直線は漕ぎの勝負 Jason Halayko/Red Bull Content Pool



2013年の入賞者、左から準優勝の竹本選手、優勝のフィリップ選手、3位の青木選手

Jason Halayko/Red Bull Content Pool





■第4回大会(2014年)の様子



セクションをジャンプでクリアする参加者 Jason Halayko/Red Bull Content Pool



2014年の入賞者、左から準優勝の黒沢選手、優勝の井手川選手、3位の高山選手  
Jason Halayko/Red Bull Content Pool